

ぬぬ。ラジオ

PDF 第21回
4月8日
発行 ぬぬ。ラジオ

オールマイティ無事です。3月11日に発生した東日本太平洋沖地震、大津波、長野県栄村・新潟県中越地域震源の地震で被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。結局3月中は一度も更新できなかつた訳ですが、これは地震のせいでも、津波のせいでも、何でもなく、引っ越しをしてネット環境が無かつただけなのです（苦笑）まあ現在も無いに等しいのですが、地震の後に応急処置として携帯電話にMacで作成したPDFを転送してメールで送ればいいかと思つていたのですが、よくよく考えるとソフトバンク携帯で送れるメールサイズが最大300KBまでだつたんですよね。このファイル、どうギリギリ頑張つても300KB弱で、投稿用アドレスやら本文まで入れると余裕でサイズを超えてしまうので、ここはいつそ諦めて更新できる時にしようと思った訳です。それで出来たのが本日4月8日でした。これでは被災地からの配信が早いというオチ（苦笑）

さて、こちらの被害状況ですが、洗濯物が揺れる、金魚の水槽の水が波を立てる…など、まあとにかくライフラインには全く影響のない状態でした。それどころか栄村で地震が起ころまではスーパーなどで一切混乱していなかつたのですから、何にも無かつたなにかとと思うくらいでした。

そんな最中、大きな地震も何も起きていないので3月24日の夜に長野市の一帯地域で停電しました。当時、東京電力に中部電力から電力を供給してあるような話があつたので、まさかそのせいで!?とか、長野市まで計画停電かよ！みたいな事でTwitter上で盛り上がりをつけていました。そうこうしている間に復旧。中部電力には電話は繋がらず、サイトも使い物にならなかったので、近所の人まで出てきたりしてました。翌朝10時頃、中部電力のサイトが更新されていました。笑いました。

——「原因は、変電所に小動物が衝突したことによるものです。」

つていうか、もっと早くその情報更新しろよ（苦笑）お役所仕事つていうのか、何なんか。「電気」に関して敏感になつてゐるこの時期にごゆつくりあります、つて感じです。まあ、いいです。何にも無かつたんですから。電気がずっと点かなよりはいいですよ。

3月22日に長野市内で救援物資募集してるので行つてきました。ボランティアの方が沢山いらっしゃる物資は以下の8種類です。

- ①飲料（水、茶、ジュースのペットボトル）
- ②保存食（カップ麺、パックご飯、魚肉の缶詰）
- ③くつ下（男女）
- ④雨衣（カッパ）
- ⑤大人用オムツ
- ⑥ウェットティッシュ・おしりふき
- ⑦トイレットペーパー
- ⑧使い捨てカイロ

原則、新品・未開封のもの。最新の情報は長野市のサイトを参考して下さい。



しゃつて、「箱単位で」とサイトでは書いてありました。袋で持つていつても受け取つて貰えました。まあでも極力箱に同じ品目のものを揃えていた方が作業も楽でしょうから、今後は分けて持つていくようになります。

4月8日現在、長野市で募集している物資は以下の8種類です。

——と、長野市民とは縁もゆかりもないですが勝手に宣伝してみました。送った物が東北に行くと思えた。いいじやないですか。それより、今日のぼやきはこれしか余つてないので中止という事で（そもそもあのコーナーが必要なのかも疑問ですが）。